

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 高校教育指導課
 担当名: 体験活動・キャリア教育推進担当
 内線: 6772 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B32	県立高校教育活動総合支援事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	指導内容充実費	
事業期間	平成19年度～平成28年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			戦略項目			
						分野施策	020101 確かな学力と自立する力の育成		
1 事業概要 県立高校が生徒の実態や各学校の課題に対応した事業を提案、実施することで、特色ある主体的な学校運営を促進し、より一層の特色化を図ることで、魅力ある県立高校づくりを推進する。 (2) 専門分野の取組の充実 177千円 (3) キャリア教育・進路指導の推進 945千円 (4) 進学指導フェア 53千円 (5) 企画提案事業 62千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 確かな学力の育成 11,251千円 (ア) 多文化共生推進校の指定(配置校10校、11,251千円) イ 専門分野の取組の充実 5,913千円 (ア) サイエンスアカデミー実施校の指定(実施校8校、1,848千円) (イ) “スペシャリストに学ぶ”実施校の指定(学科数110学科 2,200千円) (ウ) 消費者教育研究校の指定(研究校5校、1,865千円) ウ キャリア教育・進路指導の推進 16,367千円 (ア) 就職支援アドバイザー派遣校の指定(配置校35校、14,677千円) (イ) 針路選択オリエンテーション実施校の指定(590千円) (ウ) 高校生の社会参画に係る実践力育成のための調査研究(研究校1校、1,100千円) エ 進学指導フェア(東西北部地区) 528千円 オ 企画提案事業(実施校13校) 4,501千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10) (3)のうち高校生の社会参画に係る実践力育成のための調査研究のみ(国10/10・県0)				(2) 事業計画 県立高校の特色ある取組がさらに充実するよう、工夫改善を図りながら当該事業を継続していく。 (3) 事業効果 確かな学力の育成の取り組みで学力向上に寄与し、専門分野の取組の充実では生徒の興味が高め、キャリア教育・進路指導の推進で内定率が向上し、企画提案方式は魅力ある県立高校づくりに寄与している。					
3 地方財政措置の状況 なし				(4) 補正予算の概要 ア 専門分野の取組の充実: 予算の節減による減額 イ キャリア教育・進路指導の推進: 非常勤職員の勤務時間数が見込みを下回ったこと等による減額 ウ 進学指導フェア: 予算の節減による減額 エ 企画提案事業: 予算の節減による減額					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	使用料 及び手数料						
決定額	1,237	200					1,037	37,323	
現計額	38,560	1,100	18,000				19,460		